

道内の木材市況概況(平成28年7月)

[主要品目の価格動向]

区分	樹種	形量・品等	仕切場所	全道価格	前月差	市況の動向	
素材	エゾマツ	径30~38cm 長3.65m 品等3等	工場着	13,400	0	(道産材) ・エゾ・トド原木は、地域、工場によっては不足感が生じている。市況は保合。 ・カラマツ原木は、入荷が順調。市況は保合。 ・広葉樹原木は、品傷み時期のため値下がり。市況は弱保合。 (外国産材) ・米材丸太の6月の輸入量は0千m ³ (前月7千m ³ ・前年同月0千m ³)。6月末港頭在荷量は22千m ³ (前月比92%・前年同月比136%)。	
	トドマツ	径30~38cm 長3.65m 品等3等	工場着	12,900	0		
	カラマツ	径14~18cm 長3.65m 品等込	工場着	9,100	0		
	ナラ	径30~38cm 長2.4m 上品等3等	工場着	24,400	△ 300		
	スプルース(米材)	径30cm上 長込 品等込	港頭オントラ	20,900	0		
製材	エゾ・トド	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 甲Ⅱ-2級	工場渡	53,900	0	(道産材) ・エゾ・トド製材は、荷動き回復傾向。市況は保合。 ・カラマツ製材は、荷動き、受注が低調。梱包材・パレット材の受注残は、工場間で差があり、約2週間~4週間。市況は保合。 (住宅着工戸数) ・6月の新設住宅着工戸数は前年同月比106%。 (外国産材) ・米材製材の6月の輸入量は0千m ³ で前月比21%、前年同月比21%。6月末港頭在荷量8千m ³ で前月比96%・前年同月比108%。	
	カラマツ	梱包材:定尺	工場渡	27,600	0		
	ナラ	厚2.7cm×幅15cm上 長2.0m以上 板類1等	工場渡	195,000	0		
	スプルース(米材)	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 品等込	港頭オントラ	46,800	0		
	合板	シナ	厚4mm 幅91cm×長182cm 2類-1等	問屋着	990		
チップ、パルプ原料材	カラマツ	形量・品等込	チップ工場着	5,100	0	・チップ・パルプ原料材は保合。 ・チップは保合。	
	広葉樹	形量・品等込	チップ工場着	8,400	0		
チップ	カラマツ	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	6,200	0		
	広葉樹	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	9,300	0		

注1 前月差欄の△印は、値下がりを示す。

注2 価格欄の「-」は、当該調査月に当該調査品目の取引がなかったことを示す。

注3 外国産材の輸入動向数量関係は、北海道木材輸入懇話会資料による。